

障害福祉サービス等処遇改善実績報告書(特定加算における職員分の変更特例)  
職員分類の変更特例に係る実績報告(令和    年度届出用)

## 事業所等情報

フリガナ	
法人名	

次の内容について、該当・非該当のうちあてはまるものに□をつけること。

<b>※ 該当の場合、該当する職員について、職種及び特性並びに当該特性に該当する人数を記載すること。</b>  <b>特例a</b>	通常の分類では「B他の障害福祉人材」に分類される職員について、研修等で専門的な技能を身につけた勤続10年以上の職員について、「A経験・技能のある障害福祉人材」に分類して処遇改善を実施する職員がいた。		
	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当		
	<b>該当職員の職種</b> <b>該当職員の特性(特例を適用した理由)</b> <b>人数</b>		
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
9			
10			
<b>合計</b>			0
<b>※ 該当の場合、該当する職員について、特性・理由及び当該特性に該当する人数を記載すること。</b>  <b>特例b</b>	通常の分類では「Cその他の職種」に分類される職員について、個別の障害福祉サービス等の類型ごとに必要となる専門的な技能によりサービスの質の向上に寄与している職員について、「B他の障害福祉人材」に分類して処遇改善を実施する職員がいた。		
	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当		
	<b>該当職員の職種</b> <b>該当職員の特性(特例を適用した理由)</b> <b>人数</b>		
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
9			
10			
<b>合計</b>			0

※ 人数は実人数で記載してください。

※ 該当職員の特性は具体的に記載してください。

※ 特例a及び特例bともに非該当の場合は、当該様式を提出する必要はありません。